

TAKEDA Smile

Web配信 第10号 令和4年2月 武田中学校高等学校 教育後援会・広報委員会

祝 卒業!

高校3年生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。

コロナ禍の影響による制限の中でも、勉強に部活に、そして行事等で活躍する姿はとても素敵でした。 たくさんの感動をありがとう。

皆さんの希望ある未来に、担任・副担任の先生方からエールをいただきました。

- 1 クラスを一言であらわすと?
- 2 心に残るエピソード
- 3 卒業生に一言



1組担任 村瀬先生

- 1 普段は真面目にコツコツ、でも勝ちたい気持ちは誰より強く、行事では精一杯楽しんで頑張るクラス。
- 2 3年間のクラスマッチや武田祭での優勝や上位入賞の 数々。担任が口を出さなくても自分たちで動き出し、 考え、力と気持ちを一つにして取り組んで結果を残して きました。

この自主性が1組の最大の持ち味でした。

3 旅立つ皆へ一文字を送ります。

それは「笑」。

いつも心に「笑」を!!

1組副担任 伊藤先生

1 適材適所

- 2 武田祭の出し物を準備するときに自然と生徒の中で話がまとまり、一人一人自分に合った仕事・できる仕事に取り組んでいたことがすごいと思いました。
- 3 いろんな場所で、いろんな経験をしてみてください!



3年2組の皆さん

ご卒業おめでとうございます!

2組担任 川手先生

- 1 ゆるふわ (主に担任が)
- 2 武田祭でステージ発表の流れが決まり、練習も一通りできて安心していました。しばらくして教室をのぞいてみると、エンディングを変更して時間の都合上諦めていたダンスの練習をしているではないか!しかも半日ほどでほとんどできている・・・。
 - みんなの行動力とダンス慣れしている世代に驚きました。
- 3 成人とは、心身が十分に発達した人のことです。名実 ともに大人になったみなさん、今からはその発達した心 身をより磨いて輝かせていって下さい。

2組副担任 棚橋先生

- 1 天盲爛漫
- 2 理系の多いクラスにも関わらず、2学期以降は現代文の授業の前の休み時間から、友達同士で問題集の解答の検討をしている姿が見られたこと。休み時間に自発的にアクティブラーニングをしているクラスは初めてで、驚きと同時にとても嬉しかったです。
- 3 田舎道、鳥のさえずり、流れる雲、満天の星空・・・ 忙しい毎日の中で懐かしくなったら、山の中の学校に 遊びに来て下さい。 卒業おめでとう。



3 組担任 岡先生

- 1 しゃかりきコロンブス
- 2 武田祭のステージ発表で優勝したこと。この時は多くの方々に褒めていただきました。
- 3 天網恢恢疎にして漏らさず

0

6

3組副担任 西田先生

- 1 「輝」
- 2 体育祭で集団演技 フラッグを高3全体で実施し、 感動を与えたこと。
- 3 何事にも努力を惜しまず、チャレンジしてほしいと思います。



3年4組の皆さん ご卒業おめでとうございます!

4 組担任 竹本先生

- 1 フレンドリー
- 2 武田祭まで何度もぶつかり合っていたが、最終的に 最高のステージを見せてくれたこと。
- 3 これからの自分の人生を責任もってハッピーにして 3 卒業は問題の先送りに過ぎない。 下さい。

4組副担任 島原先生

- 1 切迫
- 2 久々に武田祭ができて、高3のステージ発表の クオリティーがすごかったこと。





3年5組の皆さん 業おめでとうございます!

5 組担任 加藤先生

- 1 「謎」
- 2 語学研修で福島県に行った際、真夜中に火災報知器が作動し、雪の中に全員で寝間着のまま逃げたこと。
- 3 「かっこいい」かどうかを一つの判断基準にしてはどうでしょうか。勉強はしないよりもした方がかっこいい、困っている人をほっとくよりも手をさしのべた方がかっこいい、ルールは破るよりも守った方がかっこいい。お互い、「かっこいい大人」を目指しましょう。



5組副担任 Jodie先生

- 1 十人十色
- 2 一番心に残ったエピソードは最後のGS異文化クッキングワークショップです。GSクラスのフィナーレとして中華のシュウマイとヨーロッパのクリスマスの定番菓子ジンジャーブレットマンクッキーとホットフルーツティを作りました。ワークショップではそれぞれの国の香辛料と調理法の基本を学びました。生徒たちは興味津々にスパイスを匂いました。難しいイメージを持っていたシュウマイの包む作業は、実際にやってみると思った以上に綺麗に作ることができました。皆ニコニコして、会話が弾みながら、協力し合っていろんな表情の可愛いジャーブレットマンクッキーを作りました。普段授業で見られない素敵な笑顔を見られて本当に嬉しかったでまりれない素敵な笑顔を見られて本当に嬉しかったでまりました。私にとって最高のクリスマスの思い出です。感謝の気持ちいっぱいです。
 - 3 Don't live to regret the days of your youth

芸術鑑賞会 開催!

昨年10月26日、2年ぶりに芸術鑑賞会行われました。<u>琉球伝統歌舞集団 琉神</u>による沖縄 伝統芸能を鑑賞しました。

開演前、代表の鈴木さんより一言いただきました。 「コロナ禍で外出の機会が制限された中、オンラインとは違う生の舞台を観て、沖縄芸能の持つすばらしさ、楽しさを感じてください!!」











鑑賞前に生徒に「エイサーって知ってる?」と聞いてみました。「え?レイザーラモンですか?(笑笑)」「TVで見た事ありますが、実際には 見た事ないです」「太鼓たたいて踊っているやつですか?」開演前の認知度はかなり低かったです。

鑑賞後のインタビューでは、「心が躍りました。どれも楽しかったですが、最後の踊り(カチャーシー)は、皆と一緒に踊って、ひとつになれて特に良かったです!!」「エイサーは初めてでしたが、楽しかったです。体験コーナーでは太鼓を叩きましたが、覚えるのが難しかったです!」と、間近で見るエイサーの迫力に圧倒されていました。

かつて琉球王国だった沖縄は、中国や日本、東南アジアの影響を受けながら、自分たちの芸能をつくりあげてきました。今回の琉神の舞台は「エイサー」「琉球獅子舞」「沖縄音楽」「琉球舞踊」「楽器体験コーナー」「琉球古武術」、最後は全員参加の「カチャーシー」という盛り 沢山の内容でした。すばらしい鑑賞会をありがとうございました。でーじ、うむさたっさー!(訳:とても楽しかったよ~!)

<広報委員 川畑 麻紀>







武田の芸術鑑賞会はクオリティーが高いと聞いていたのでとても楽しみな取材でした。開演前から生徒の皆さんは上演を楽しみにしている様子が伺えました。声をかけてみたところ沖縄の楽器体験、方言、島唄が楽しみですと答えてくれました。最初の演目、琉球獅子舞で座開きです。獅子舞が客席に降りてきて大変盛り上がりました。続いて島唄を聴き、楽器紹介や方言講座で落ち着いたあとはエイサーの体験です。エイサーでは太鼓を叩く体験がありました。最後は沖縄の手踊り、カチャーシーです。琉神の演者さんと中高生全員が音に合わせて踊る姿は一体感があり、沖縄の文化、雰囲気を感じられるひと時でした。

クリスマスイルミネーション飾り付け

この冬もクリスマスイルミネーションが武田の夜を彩りました。







毎年恒例の武田クリスマスイルミネーションが、前年から更にバージョンアップされ、約1か月間 校内を華やかで美しい光で包み込み、私達を楽しませてくれました。

コロナ禍であることも忘れるくらい幻想的な空間は、子供達のスマホテクニックにより更に映える?!写真となり、記録にも記憶にも残るものとなりました。

飾り付け、取り外し当日ご協力下さった先生方、役員の皆様、 生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

文化委員長 百々 順子











集

高校3年生の保護者の皆様、ご子息ご息女のご卒業おめでとうございます。

そして教育後援会の活動にご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

広報委員からも、この3年間一緒に活動をしていただきました保護者の方が卒業されます。ちょうど3年前から教育後援会新聞がWEB配信になり、試行錯誤しながら、いいものを作ろうと一緒に作業をしたことが、思い出されます。

「一期一会」 貴重な出会いをありがとうございました。そしてこれからの出会いも大切に。

広報委員長 花之木 貴子



